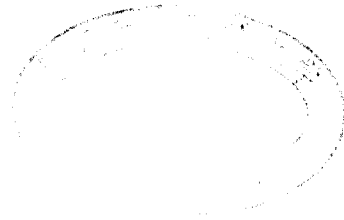


2005-B1-T3-9

どうやって・どこまで



本書で権利・複製・印刷・発行権侵害となることはありませんのでご安心ください

解剖学教室

佐々木 宏 <責任者>

川島 友和 本多 祥子

シート1

医学生1年生の二人の会話

- A「血液が循環していると唱えた人は確かイギリスの Harvey ね。」  
B「たしかそうだったわね。でもいつ頃のことだったのかしら？」  
A「年表をみると、1628年になっている。」  
B「わたしだったら、どうやって証明するかしら。」

シート2

しばらくして、

- A「明日からいよいよ解剖実習が始まるね。」  
B「緊張するね。考えただけでもドキドキしてきたね。」

【抽出を期待する学習項目】

- ・ 17世紀初頭の西欧史・医学史に関する一般的知識
- ・ 器官系の概念⇨循環器系の構造・機能
- ・ 動悸⇨心臓⇨心臓神経⇨自律神経

シート3

(解剖実習) その後、二人は解剖実習において、心臓に神経が入り込むところまで剖出し終えた。

【抽出を期待する学習項目】

- ・ 縦隔, 胸腔の構造
- ・ 心臓神経の同定
- ・ 自律神経⇨交感神経と副交感神経⇨節前線維と節後線維
- ・ 神経終末
- ・ 刺激伝導系
- ・ 形態学的研究方法